廃プラ・容リ・古紙・事業系

火災や巻き込まれの対策徹底
日本RPF工業会
業界あげて災害ゼロへ

第1回安全大会に80人

（一社）日本RPF工業会（事務局・東京、加藤信孝会長、☎03・6206・8000）は11月18日、東京都内で第1回安全大会を開催し、会員企業から80人が参加した。同工業会の安全衛生委員会（吉田潤委員長）が主催した取り組み。中央労働災害防止協会による安全講演、会員企業である苫小牧清掃社の山本康二常務とエビス紙料の海田周治社長からの安全対策に係る事例発表などがあった。加藤会長は、「RPF業界への社会的評価は年々高まっている。その評価に値する業界にならなければならない。初めての安全に関する講習会であり、業界と会員各社の発展に活用してほしい」と述べた。

安全対策徹底で社会的評価に応える

中央労働災害防止協会関東安全衛生サービスセンターの山口昇二専門役は、「安全衛生活動を契機に企業・業界の発展を」と題する安全講演を行った。経営と安全衛生、廃棄物処理業の災害発生状況・事例と対策、ヒューマンエラーによる災害防止、リスクアセスメントの推進、事業場における取り組みの支援ツールなどを紹介した。

苫小牧清掃社の山本常務とエビス紙料の海田社長による安全対策に係る事例発表では、火災予防対策や巻き込まれ事故対策などについて、自社での詳細な取り組みが紹介され、参加した各社は大いに学ぶべき点を見つけた。

安全衛生委員会からは、昨年4月に正会員の企業向けに実施した災害アンケートのとりまとめ結果の報告があった。

今回の安全大会には、環境省の鎌形浩史廃棄物・リサイクル対策部長から祝辞が寄せられた。

工業会の長田和志副会長は、「想定以上に多くの会員が参加してくれた。各社の安全への意識の高さの表れだ。全会員で安全に資する情報を共有し、業界をあげて災害ゼロを目指そう」と結んだ。

将来ビジョンと情報共有を
びんリユースで交流会
ノンアルビールなど成功例も

環境配慮とプレミアム感をPR

12月16日、東京都内でびんリユース推進地域協議会交流会が開かれ、京都や秋田、山梨、愛知、奈良など地域での取り組み紹介や全国的な傾向の解説などが行われた。主催はびんリユース推進全国協議会。環境省や経済産業省、農林水産省、国税庁の担当者も出席した。中堅の酒造メーカーなどの共同による先進的な取り組みが報告された一方で、「リユースを進めるとどのような利益があるのか」などの質問も出ており、「今後、このような問いにきちんと対応していく」、「将来ビジョン策定や情報共有が重要になる」との指摘があった。

名古屋大学大学院環境学研究科特任講師の松野正太郎氏による基調講演に続き、パネルディスカッションが行われた。パネリストは松野氏と鈴木弘幸氏（環境省）、山形信寛氏（山梨県）、有田芳子氏（主婦連合会）、木内真二氏（日本酒造組合中央会）、幸智道氏（びんリユース推進全国協議会）。

パネリストや参加者から、「オープンシステムによるリユースは減少しているが、ビール小びんや飲食店でのノンアルコールビールのリユースは向上している」、「びんリユースは洗びんの手間を模索している」などの意見が出された。

廃プラ貿易統計
15年11月累計147万t
中国本土PETくず前年超

貿易統計によると、2015年11月の累計は、147万1310㌧で、対前年比5万8326㌧減（96％）。金額は、前年比34億1978万円減の701億2409万円（95％）となった。11月単月で、PSくずは、数量を前年比3％減の1万5863㌧まで戻したが、単価は下げ止まらず、先月以上の前年1万6452円／㌧（25％）ダウン。PETくず（フレーク状、その他含む）は、昨年よりも約3000㌧の増加、単価は先月同様7000円（13％）ほど低い。

国別に単月で見ると、中国輸出が7万4260㌧で、前年より666㌧微減。香港は3万7635㌧で、前年より約8000㌧減らした。中国本土のPETくず輸出量は、3万3703㌧で、単月が前年より約4473㌧増やした。香港PETくず輸出量は2015年11月単月は、ベトナム4057㌧（前年約1255㌧増）。タイ2119㌧（同1296㌧増）。マレーシアは3373㌧（同1523㌧増）となった。

2015年11月の廃プラ輸出の数量と金額（貿易統計より）
数量前年比：▲5万8326t（96％）、金額前年比：▲34億1978万円（95％）

品名	当月			累計		
	1t当たり	数量	金額	1t当たり	数量	金額
合計	4万4257円	13万2529t	58億6530万円	4万7661円	147万1310t	701億2409万円
ポリエチレンくず	4万1445円	3万1068t	12億8761万円	4万3188円	35万6215t	153億8405万円
ポリスチレンくず	5万656円	1万5863t	8億357万円	5万7503円	17万2761t	99億3422万円
PVCくず	3万32円	7079t	2億1261万円	3万229円	7万6438t	23億1064万円
PETくず	5万968円	2万3323t	11億8872万円	5万4959円	24万1821t	132億9021万円
PETくず・その他	4万1179円	1万674t	4億3954万円	4万4863円	11万8495t	53億1608万円
プロピレン重合体くず	3万5633円	3万1795t	11億3294万円	3万9168円	36万964t	141億3834万円
その他廃プラ	6万2880円	1万2728t	8億31万円	6万7423円	14万4617t	97億5056万円
＊PETくず（合計）	4万7894円	3万3997t	16億2826万円	5万1639円	36万316t	186億629万円

2014年11月の廃プラ輸出の数量と金額（貿易統計より）
数量前年比：▲6010t（100％）、金額前年比：＋13億6393万円（102％）

品名	当月			累計		
	1t当たり	数量	金額	1t当たり	数量	金額
合計	5万295円	13万7151t	68億9797万円	4万8079円	152万9636t	735億4387万円
ポリエチレンくず	4万5010円	3万2690t	14億7138万円	4万2601円	35万3739t	150億6956万円
ポリスチレンくず	6万7108円	1万6413t	11億143万円	6万391円	19万4359t	117億3744万円
PVCくず	2万9373円	7024t	2億632万円	2万8945円	8万5892t	24億8609万円
PETくず	5万5118円	3万886t	17億239万円	5万4190円	35万2910t	191億2411万円
その他廃プラ	4万8197円	5万138t	24億1645万円	4万6296円	54万2737t	251億2667万円

PETくずは、今年1月からフレーク状とそのに分かれているが、合計すると3万3997㌧（金額16億2826万円、4万7894円／㌧）で、前年より3100㌧多い。単価は7224円下がり、合計金額が7413万円減少した。PETくずフレーク状が2万3323㌧（5万9688円／㌧）、プレスやロールの他が1万674㌧（4万1179円／㌧）。

プロピレン重合体くずは、3万1795㌧（3万5633円／㌧）で、その他廃プラが1万2728㌧（6万2880円／㌧）。昨年より約5000㌧減らした。

古紙動向
11月は29万1254t
前月比4万5374t減

11月の古紙輸出は当月29万1254㌧で前月比4万5374㌧の減、累計量は393万6288㌧（金額836億5448万円）となった。最大輸出国の中国では20万4025㌧（金額41億6489万円）となった。

中国以外の輸出国は▽タイ2万6300㌧（同5億7461万円）▽韓国2万3717㌧（同4億8749万円）▽ベトナム1万5262㌧（同3億4067万円）▽台湾1万3607㌧（同2億7176万円）。

品目別では、▽クラフト紙（段ボール）13万3244㌧（金額27億7615万円）▽雑誌・その他の印刷物6万7384㌧（同12億8923万円）▽区分してない古紙6万2963㌧（同12億8301万円）▽新聞2万2056㌧（同5億1982万円）▽化学パルプ5607㌧（同1億1543万円）となった。

2015年11月の古紙輸出の数量と金額（貿易統計より）

品名	当月			累計		
	1t当たり	数量	金額	1t当たり	数量	金額
合計	2万647円	29万1254t	660億1363万円	2万1283円	393万628t	836億5448万円
クラフト紙	2万835円	13万3244t	27億7615万円	2万661円	174万2926t	360億1125万円
化学パルプ	2万5938円	5607t	1億4543万円	2万6200円	8万3036t	21億7558万円
新聞	2万3668円	2万2056t	5億1982万円	2万3178円	35万8941t	83億1951万円
雑誌・その他印刷物	1万9133円	6万7384t	12億8923万円	2万976円	99万1153t	207億9086万円
区分してない古紙	2万377円	6万2963t	12億8301万円	2万1678円	75万4572t	163億5729万円

2015年11月の古紙輸出先上位5カ国（貿易統計より）

国名	当月			累計		
	1t当たり	数量	金額	1t当たり	数量	金額
中国	2万414円	20万4025t	41億6489万円	2万1217円	273万6805t	580億6554万円
タイ	2万1848円	2万6300t	5億7461万円	2万1558円	30万4422t	65億6275万円
韓国	2万555円	2万3717t	4億8749万円	2万1666円	32万781t	69億5008万円
ベトナム	2万2321円	1万5262t	3億4067万円	2万1734円	26万9854t	58億6490万円
台湾	2万9972円	1万3607t	2億7176万円	1万9810円	20万3711t	40億3542万円

マレーシア流れ止まる
中古衣料の輸出動向
単価下落続く

貿易統計による11月の中古衣料輸出量は、2万2347㌧で、前年同月比は313㌧減（99％）と、昨年とほぼ同じ。マレーシアが前年1000㌧以上減少、韓国も300㌧落とした。11月単月の金額は、11億3494万円と、前年同月比で1億6537万円減らした。単価は、マレーシアが前年比で8円／㌔、韓国が7円落とした。フィリピンは54円で、前年を2円上げた。マレーシア大手輸入業者の不調を模様。

統合型産業廃棄物業務パッケージソフトウェア
SMS 産廃ソフト
詳しくはネットで 産廃イチロー 検索
クリック カチッ!
導入済ユーザー件数1850社（2015年4月現在）
株式会社エスエムエス お問合せ：073-435-4111 ホームページ：http://www.sanpai.com/

東京都内の古紙等売値

雑